

ペタンク通信

北海道ペタンク・ブール連盟
No.142 2024年11月
発行責任者 磯野憲二
メールアドレス ken-9753@sea.plala.or.jp
HP <http://www17.plala.or.jp/petanque/>

2024 年道連盟事業無事盛會に終える!! 11大会に日本選手権大会結果でのランキング算出

令和6年、道連盟事業が無事終えることができました。従来の大会に全道高齢者、北海道ベテラン大会の11大会に日本ペタンク選手権大会結果でポイント算出してランキングを決めています。11大会の参加延べチーム数順位、決勝トーナメント進出率での順位、入賞得点に日本ペタンク選手権大会結果から算出しています。各協会の大会参加と活躍をランキングとして評価してきた経緯を引き継ぎ、いろいろな課題を抱えながらも、ペタンク普及と会員増加の取り組みが喫緊の課題です。(北海道オープン・全道高齢者・ホスピタリティー・北海道ティール・オホーツクオープン・北の大地・太平洋むかわ・JPBF カップ・サフォーク・北海道知事杯・北海道ベテランの11大会と日本ペタンク選手権大会結果)

協会名	延参加 チーム数	順位点	決勝 進出率	順位点	入賞得点	日本選手権	総合 得点
札幌	55.8	8	36.4	3	6.0	1	18.0
北見	52.8	7	44.1	4	1.5	7	19.5
美幌	34.0	6	45.6	5	16.8	3	30.8
池田	67.9	9	58.3	7	18.3	1	35.3
森	15.5	3	29.0	1	1.5	0	5.5
安平	32.5	5	35.4	2	7.0	5	19.0
むかわ	26.6	4	47.7	6	8.7	0	18.7
白老	10.0	2	80.0	9	8.0	0	19.0
士別	5.2	1	61.5	8	1.5	0	10.5

※端数は混成チームの按分 入賞得点(優勝3点・準優勝2点・3/4位1点)日本選手権(優勝10点・準優勝9点・3位8点・5位6点・9位4点、予選通過2点・予選敗退1点)

年度	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
2012	美幌	池田	札幌	北見	安平	むかわ	士別	森	白老
2013	美幌	池田	むかわ	安平	北見	札幌	士別	森・白老	
2014	池田	北見	安平	美幌	むかわ	札幌	士別	森	白老
2015	池田	美幌	安平	むかわ	北見	札幌	白老	士別	森
2016	池田	北見	美幌	安平	むかわ	札幌	森	士別	白老
2017	池田	美幌	安平	北見	札幌	むかわ	森	白老	士別
2018	北見	池田	美幌	安平	札幌	むかわ	白老	森	士別
2019	池田	北見	美幌	安平	札幌	むかわ	白老	士別	森
2022	札幌	北見	美幌	安平	池田	むかわ	白老	森	士別
2023	池田	札幌	北見	美幌	安平	むかわ	森	白老	士別
2024	池田	美幌	北見	安平・白老	むかわ	札幌	士別	森	

2024年度ランキング1位に輝いたのは池田ペタンク協会です。昨年に続いて、延べ参加チーム数一番に加え、決勝進出率と入賞得点と強豪池田協会活躍の結果です。2位の美幌町協会は他協会との混成での入賞で浮上しています。北見は日本選手権の入賞で3位となりましたが、入賞得点がなく、白老町協会は入賞と安定した活躍で4位に躍進。全体に参加チーム数が減る中、大会参加への課題等々、各協会での会員減少がペタンク普及への大きな壁となっています。

第39回日本ペタンク選手権 女子5位入賞!!



北海道選手団

され、北海道代表の活躍が期待されます。(大会結果は日本ペタンク・ブール連盟 HP 掲載)

10月5日(土)・6日(日)秋田市「勝平市民グランド」で開催された日本ペタンク選手権大会に、北海道代表男子3チーム、女子5チームが入賞を目指して健闘しました。

決勝トーナメントには男子B、女子C、女子Dチームが進出、女子Dが一回戦敗退、男子Bが二回戦敗退、そして女子Cチームは優勝した埼玉県Bに惜敗して5位入賞しました。第37回に続いての女子チームの活躍でした。来年の第40回は大阪府松原市で11月15日(土)・16日(日)開催されます。北海道予選大会は森町で開催されます。



5位入賞 白川・吉川・村上選手

第36回全国福祉祭とっとい大会 ねんりんピックはばたけ鳥取 2024ペタンク交流大会

10月20日(日)・21日(月)三朝陸上競技場で開催され、北海道代表「ボンジョルネ」(武内・畑山・小林選手)チームは、予選第5ブロック(京都市・大分県・愛知県・北海道)3戦3敗で予選敗退しました。政令指定都市札幌市「白石わかこま」チームは、第14ブロック(札幌市・鹿児島県・徳島県・鳥取県B)3戦3勝で1位通過、決勝一回戦福岡県に惜敗しました。今大会の最高齢者賞は男性(横浜市)91歳、女性(浜松市)90歳でした。

第12回北海道ベテラン大会 優勝 アチーブむかわ チーム

9月29日(日)池田町ペタンク場に道内6協会から21チームが参加し、6ブロック(4・3チーム)で予選が行われ、ブロック上位2チーム、12チームで決勝トーナメントが行われました。決勝戦は予選Cブロックで対戦した同士で、予選は9対9の引き分け、再度の対戦で勝利したのは「アチーブむかわ」チーム。むかわ町ペタンク協会は北海道知事杯に続いての優勝を果たしました。



優勝 アチーブむかわチーム (大友・石川選手)



4位 3位 優勝 準優勝



◎9月29日(日)池田町ペタンク場
◎安平3(1)・安平/池田1・北見3(2)・むかわ2(2)・札幌1(1)・美幌1(1)・美幌/池田1(1)・池田9(4) 21チーム(決勝12チーム)

◎成績 優勝 アチーブむかわ 石川英毅・大友三成
むかわ町

準優勝 美幌/池田 佐藤英二・林トキ子 美幌町/池田町
3位 大淵・田中美幌 大淵弘春・田中三智雄 美幌町
4位 池田ダブルT 谷本美智子・塚谷靖子 池田町

第8回日本学生ペタンク選手権大会に3名参加

9月22日（日）東京都江東区立深川公園で開催され、12チームが2ブロック6チームで予選、各ブロック上位2チームで決勝トーナメントと各ブロック順位での順位戦が行われました。

北海道からは3名が参加、今回3回目の参加で過去の大会で優勝、準優勝となった「ノールエトワール」チーム（寺地優樹・清野恵多選手：美幌町/札幌市）は、残念ながら予選敗退して順位戦で勝って5位となりました。道内外編成「二世」チーム（三好楽・小成花佳：東京/美幌町）が見事優勝を果たしました。



優勝二世チーム（三好・小成選手）

能登半島地震義援金9月19日送金完了！！



皆様のご協力に心より感謝申し上げます

日本ペタンク・ブル連盟に加盟する各都道府県から募集期間の10月末までに義援金1,326,000円が集まりました。北海道ペタンク・ブル連盟では募金活動を5月の森町の北海道オープン森大会から始まり、道連盟主催大会会場での募金活動を行い、会員皆様のご協力をいただき、これまでの募金活動を上回る83,707円（硬貨取扱手数料1,100円・送金手数料417円を差し引く）義援金を送金することができました。（日本ペタンク・ブル連盟HP参照）



吉田さんの座位 ポワント

各協会だより 札幌ペタンク協会

ペタンクのご縁について、札幌ペタンク協会中村会長から投稿ありましたのでご紹介させていただきます。

「先日、休日を利用して勤務先の本州から札幌に帰省された愛好者（吉田さん）を交え、一緒にゲームを楽しみましたので報告します。ご本人いわく、ペタンクのキャリアは「1年程」とのことでしたが、実際には、すでに本州の主要大会にポワントゥールとして参加し、目覚ましい成績を収められているようです。当日もポワントゥールとしてゲーム参加されましたが、座位、立位ともとてもきれいで柔らかな投球フォームで、札幌協会のメンバーにも大いに参考になりました。今回も、参加希望の問い合わせは、札幌協会のホームページを通じてのものでした。昨年、韓国から4名の訪問団が来札された際も、きっかけはホームページを介してでしたので、今後はホームページの更なる整備と充実を心掛ける必要があることを実感した次第です。」



札幌協会の皆さんと吉田さん

北見市ペタンク協会 部活動の地域移行に向けた取り組み

北見市ペタンク協会村上会長からの投稿記事（9月28日）

「今、文科省が中心になって中学校の部活動を学校と地域が連携しながら地域の団体が実施する活動へと段階的に移行させる動きがあります。このことで、子どもたちに多様な活動が体験できる機会を保障し、将来にわたって継続してスポーツ・文化活動ができる環境を整備が進むことを狙っています。」

多くの子どもたちにペタンクの楽しさを知ってもらうこと、そして競技力を高めていく

ことは北見市ペタンク協会の目的とも合い、協会の発展にもつながることでもあるので全力で進めていくことが必要かと思えます。今まで児童センターで行ってきたペタンク講習会の成果が表れ多くの参加者あるとうれしですね。

今後の動きですが、教育員会が10月中旬に市内の小学5年生から中学3年生までの5,700人の子どもたちに9団体（バスケット・トランポリン・ラクビー・ペタンク・ブルームボール・カーリング・合唱・和太鼓・短歌）をまとめた体験会を案内します。」

ペタンク体験会① 11月9日（土）北見市端野町サンドーム'94において

「今日、小学生5名、中学生2名の参加で第一回のペタンク体験会を行いました。経験者が3名いましたが、ペタンクの試合のやり方、ボールの持ち方、投げ方の基本から話し、最後にゲームをしました。どの子も楽しかった、またやりたい。今度は友だちを誘って来ると嬉しい感想を書いてくれました。部活動の地域移行の問題は全国的にも注目されていて、今日は、スポーツ庁の係官も調査に来ました。小成さんも見守ってくれました。次回12月には参加人数が増えるように声掛けを強めようと考えています。」



スポーツ・文化体験会「ペタンク体験会」



今年も活躍した池田ペタンク協会の皆さん

池田ペタンク協会 納会開催

池田ペタンク協会から納会開催結果投稿

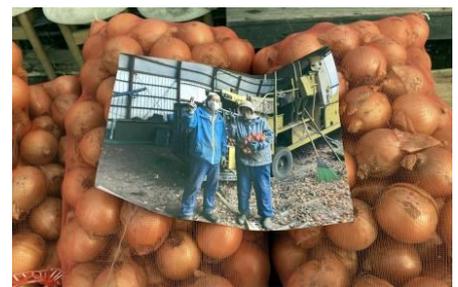
11月3日（日）利別コートで28名が参加して、5試合北見市方式（スマート）で50分11点先取で行われました。大会成績は以下のとおりです。

優勝	阿部都知子	5試合	5勝	38得失点
準優勝	中鉢 昇	5試合	5勝	33得失点
3位	坂本美枝子	5試合	4勝1敗	30得失点
4位	谷本美智子	5試合	4勝1敗	21得失点
5位	児玉 宜廣	5試合	4勝1敗	17得失点
6位	畠山 敏彦	5試合	3勝1敗	19得失点

美幌町ペタンク協会

町民ペタンク大会 10月20日（日）美幌町ペタンク協会ペタンクドームで開催

最低気温マイナス1度、最高気温10度と昨日の気温から急降下して、開会式からドーム内で大会となりました。会員15名、町民愛好者ゼロという参加状況でしたが、午前中の3試合、参加賞以外に寺地さんのご縁で農家さんからのたまねぎを賞品としていただきました。会員ながら本当に久しぶりの大会参加という話題もあり、試合は個人ポイントでの熱戦となりました。



提供いただいた賞品のたまねぎ

今年も冬期間、ドーム月1回のドームカップを開催予定しています。来年は20代の会員が道外から当協会に迎えることができ、良い年になります。

編集後記

令和6年のペタンク通信は3月、5月、7月、9月、そして11月の5回の発行となりました。目標の年6回の発行ができませんでしたが、道連盟事業の大会報告や各協会から情報投稿により紙面を満たすことができ感謝しています。特に大会報告や協会だよりの各会長からの投稿には重ねて感謝感謝です。このペタンク通信とブログそしてホームページで情報を発信させていただいていますが、北見市ペタンク協会での「部活動の地域移行に向けた取り組み」は、今後各協会でも参考になると思っていますので、各協会からも何か動きがあれば情報提供をよろしくお願いいたします。

④ 来年もご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。よい年をお迎えください。（磯野 憲二）